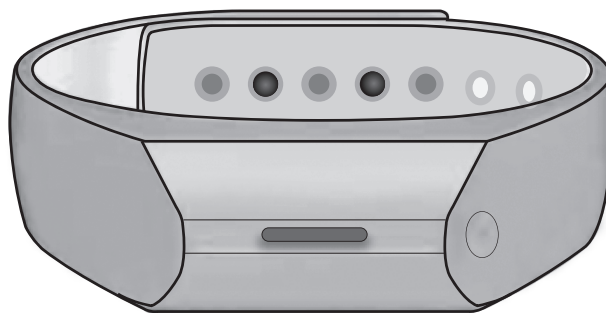
au +1 collection SELECT

取扱説明書(Android版)

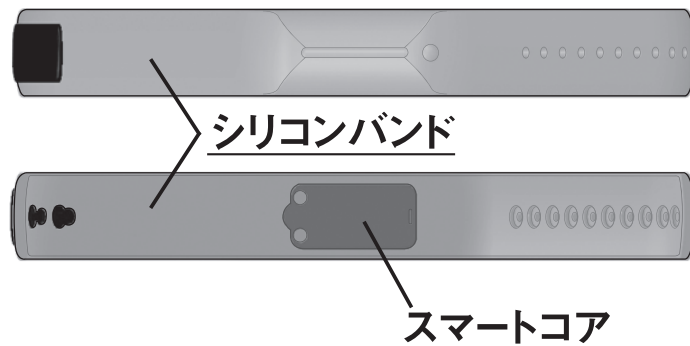
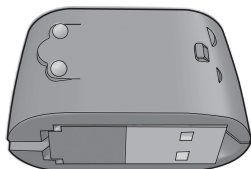
R03Z006K(ブラック)/R03Z006L(ネイビー)/R03Z006P(ピンク)

このたびは、Ssmart Dynamo（以下「本製品」といいます）をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。本製品は、ランニングやウォーキング、睡眠サイクルなど、生活全般のアクティビティをトラッキングし、その活動状況の時間単位の変化を知ることができる機器です。スマートフォンやタブレットに専用アプリ「OS Dynamo J」をインストールして本体と同期し、目標達成のための管理をすることができます。ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

2014年2月　第 1 版

目次

はじめに

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることを確認してください。

Ssmart Dynamo本体

USBチャージャー

・本書に記載されているイラストは、実際の製品とは異なる場合があります。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷 ※1 を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷 ※1 を負うことが想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害 ※2 を負うことが想定される内容や物的損害 ※3 の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期に通院を要するものを指します。
※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。	分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
指示	必ず実行していただくこと（強制）を示す記号です。	ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損出、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。大切な電話番号やデータは、控えておかれることをおすすめします。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

※ 本書で表す「当社」とは以下の企業を指します。
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
輸入元：株式会社CHO＆Company
製造元：IDT Technology Limited

⚠危険

必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
禁止	電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に本製品を入れないでください。 発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
禁止	火の中に投入したり、加熱したりしないでください。 発火・破裂・火災の原因となります。
禁止	接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入らないようにしてください。火災・故障・傷害の原因となります。
分解禁止	お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品に不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。
禁止	釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。
禁止	接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
禁止	ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合では、充電をしないでください。ガスに引火するおそれがあります。
ぬれ手禁止	USBチャージャーに水など液体をかけないでください。また水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、また濡れた手での使用は絶対にしないでください。また、水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱、発火、感電、回路ショート、腐食による故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には、直ちに使用を止めてください。水濡れや湿気による故障は保証外となり、修理ができません。

⚠警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。
禁止	乳幼児の手が届く場所には置かないでください。誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。
指示	ペットが噛みついたり飲み込んだりしないようにご注意ください。漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。
禁止	直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。
禁止	落下による変形や傷などの異常が見られた場合は、絶対に使用しないでください。発火・破裂・発熱・漏液の原因となります。
指示	使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。
禁止	ペースメーカー等の産業・科学・医療機器の近くでは、使用しないでください。磁力により医療機器の動作に影響を与えるおそれがあります。
禁止	航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
分解禁止	分解や改造、お客様による修理をしないでください。故障、発火、感電、障害の原因となります。万一、改造などにより不具合が生じても、当社では一切の責任を負いかねます。
禁止	USBケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだUSBケーブルは使用しないでください。感電、電子回路のショート、火災の原因となります。
禁止	雷が鳴り出したら本製品に触れないでください。落雷による感電などの原因になります。
指示	所定の充電時間を超えても充電しない場合は、充電を止めてください。破裂、発熱、発火の原因となります。

⚠注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

	床に放置しないでください。誤って踏みつけたり、転倒した際にけがや事故などの原因となります。
	皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。
	本製品の吸着物にご注意ください。本製品は磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、本製品に異物がないかを必ず確かめてください。
	直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多いところに保管しないでください。発熱、発火、変形や故障の原因となる場合があります。
	充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下して、けがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災や故障の原因となります。
	使用中に煙が出る、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であればUSBプラグを抜き、熱くないことを確認してから、株式会社CHO＆Companyまでお問い合わせください。
	USBプラグを抜くときは必ず、USBプラグを持って抜いてください。ケーブルを無理に引っ張ると故障の原因になります。

内蔵電池について

（本製品の内蔵電池は、リチウムポリマー電池です。）
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

	分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。
	液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。
	内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合は寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、お預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。修理につきましては、株式会社CHO&Companyまでお問い合わせください。

お取扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

- 本製品は磁石を使用しています。ペースメーカー等の医療機器を使用している方は、誤作動を招くおそれがありますので使用しないでください。
- 本製品は防水性に優れていますが、液体をかけたり、浸けたりした場合はよくふき取ってください。変色や劣化の原因となる可能性があります。また次のような液体をかけたり、浸けたりしないでください。
  - 入浴剤の入った水
  - 温泉
  - 熱湯
  - 薬品
- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりすると内部基板などの破損、故障の原因となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度-10℃～40℃、湿度0%～100%の範囲内でご使用ください。)
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が「取扱説明書」(本書）及び「クイックガイド」をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をSsmart本体に与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- Ssmart本体に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。 本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク㉿」が本製品Ssmart本体の銘板に表示されております。本製品内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 本製品は不正改造を防止する為に容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- スマートフォン及びタブレット（以下端末といいます。）のユーザーガイド、取扱説明書をよくお読みください。
- 直射日光が当たらず、風通しの良い涼しい場所に保管してください。
- お客様が使用される端末の使用環境によっては、本製品が正常に動作しない場合がありますのでご承知おきください。

Bluetooth®機能に関して

- お客様が使用される端末の使用環境によっては、本製品が正常に動作しない場合がありますのでご承知おきください。
- 本製品のBluetooth®機能は日本国内の無線規格およびFCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- Bluetooth® 機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

■ 2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能は 2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、株式会社CHO＆Company
(電話番号：03-6406-0333) までご連絡ください。
本製品のBluetooth®機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

- Bluetooth®機能:2.4FH1
本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品の使用材料

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。本製品で使用している各部品の材質は以下の通りです。

■ スマートコア

使用箇所	使用材料
スマートコア上部（透明色）	ポリカーボネイト
スマートコア下部（黒色）	ポリカーボネイト+15%グラスファイバー
ライトガイド	ABS
接点	ステンレス
ボタン	ステンレス

■ シリコンバンド

使用箇所	使用材料
ベルト	シリコンゴム
バックル	ポリカーボネイト+15%グラスファイバー

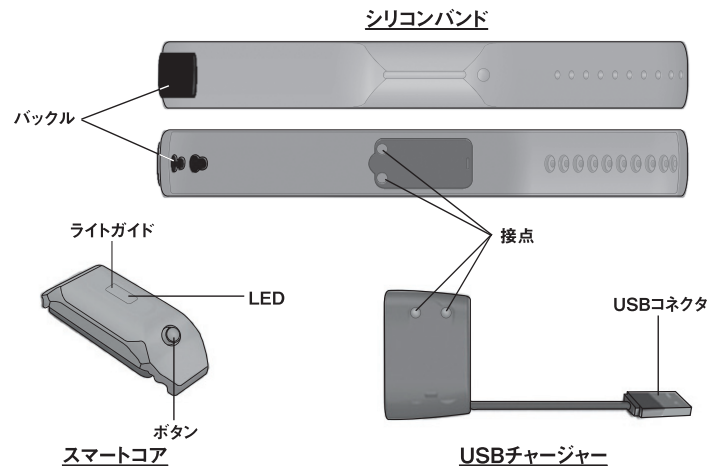
■ USBチャージャー

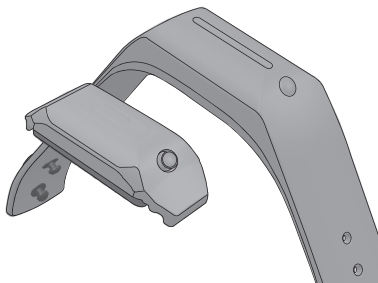
使用箇所	使用材料
本体	ABS
接点	ステンレス
ケーブル	線芯：銅　外皮：PVC
磁石	ネオジム
USBコネクタ	ボディー：ABS　接続部：SPCC、PBT

対応機種

iOS	Android
iPhone 4S以降 iPad 第三世代以降 iPad mini	Android 4.2.2（一部機種のみ） Android 4.3以降

○ 対応機種のモデルに関しては、ホームページ上でご案内しております。
[URL] http://ssmart.oregonscientific.com/dynamo/jp/

各部の名称と機能

ステップ１：スマートコアをシリコンバンドに取り付ける

スマートコアをシリコンバンドにはめ込むときは、シリコンバンドのボタンの突起とスマートコアのボタンの向きを合わせてはめ込んでください。なおご購入時、スマートコアはシリコンバンドに取り付けられています。

ステップ２：Ssmart本体の充電

ご使用にあたりSsmart Dynamoのスマートコアを充電します。

1. USBチャージャーからケーブルを引き出します。
2. スマートコアの2つの金属接点をUSBチャージャーの２つの金属接点に合わせます。
3. 磁気の力を利用して金属接点を完全に接続させます。
4. USBコネクタをPCやACアダプタなどのUSBポートに差し込みます。
5. スマートコアがUSBチャージャーと正しく接続されると、LEDが点灯します。

＜注意＞
充電および、USBチャージャーの保管は、乳幼児の手の届かないところで行ってください。充電は1時間ほどで完了します。充電完了後は、速やかにケーブルをPCやACアダプタなどから抜き取って保管してください。

充電時のLED点灯色について

LEDの点灯色	ステータス	アクション
赤色	充電中	スマートコアを充電中。
緑色	充電完了	スマートコアをUSBチャージャーから取り外して下さい。

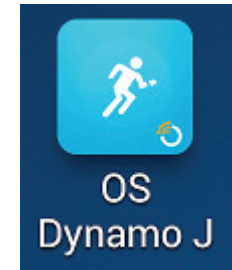
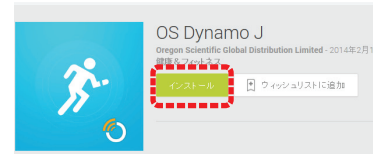
ステップ３：アプリをダウンロードし設定する

■ アプリのダウンロード
Playストアから専用アプリ[OS Dynamo J] をダウンロードします。

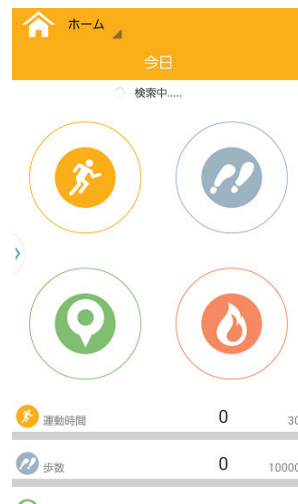
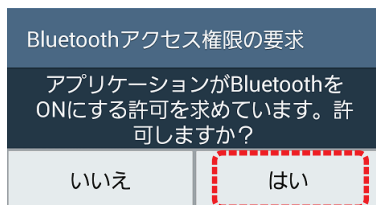
1．Android端末のホーム画面にある［Play ストア]をタップします。

2. [検索]をタップし、検索フィールドに[OS Dynamo J]と入力し、検索を開始します。

3. [OS Dynamo J]を選択し、ソフトウェアの説明画面でインストールアイコンをタップします。

4. インストール終了後Android端末のホーム画面にある[OS Dynamo J]をタップし、アプリを起動します。

■ Bluetooth ®の設定
Android端末のBluetooth ®がオフになっている場合は、アプリを起動したときにメッセージが表示されます。画面の指示に従いBluetooth®をオンにし、再度アプリを起動してください。

1．[はい]をタップします。

2．アプリが起動し、ホーム画面が表示されます。

ステップ４：ご利用開始にあたり必要な初期設定

ご利用を開始する前に初期設定を行います。設定は、Android端末の[メニューキー] を使います。

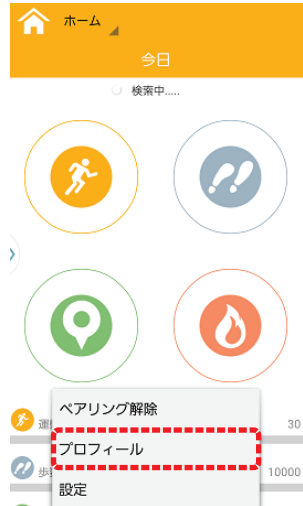
[メニューキー]は端末ごとに位置が変わりますので、詳しくは端末の取扱説明書をご確認ください。

■ ポップアップメニューの表示方法
[メニューキー]をタップするとポップアップメニューが表示されます。

ポップアップメニュー

■　プロフィール設定
プロフィールの情報は正確な計測のために必要です。必ず設定してください。設定項目は、写真、ユーザ名、性別、誕生月、身長、体重です。

1) プロフィール設定画面の表示

1．ポップアップメニューから[プロフィール]をタップします。

2．プロフィール設定画面が表示されます。

2) 写真の登録
下記の手順で写真を登録します。

1．[プロフィールの写真]をタップします。

2．メニューウインドウが表示されます。

どちらかをタップし、新たに写真を撮影するか、Android端末のギャラリーから写真を選択します。

写真登録が完了後、Android端末の[⮌] (戻るキー)をタップします。

3．プロフィール設定画面に戻ります。

3) ユーザ名の登録
　下記の手順でユーザ名を登録します。

1．[ユーザ]をタップします。

2．ユーザ名を入力し[完了]を
　タップします。

3．プロフィール設定画面に
　戻ります。

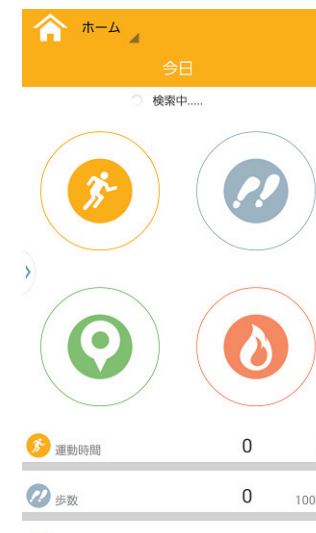
4) 性別、誕生月、身長、体重の設定

1．[性別]をタップします。

2．性別を選択します。

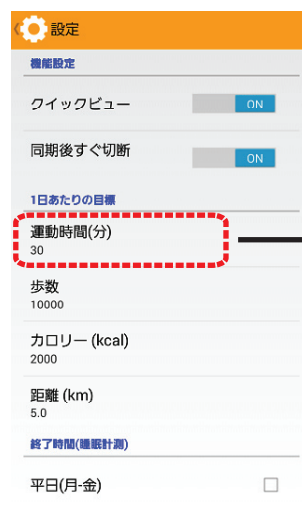
誕生月、身長、体重も同様
の手順で登録してください。

3．[プロフィール]をタップ
　します。

4．ホーム画面に戻ります。

■ 1日あたりの目標設定
1日あたりの目標を設定すると、Ssmart本体および本アプリで目標の達成度を確認することができます。設定できる項目は運動時間（分）、歩数、カロリー（kcal）、距離（km）の４つです。

1. ポップアップメニューから[設定]をタップします。

2. [運動時間(分)]をタップします。

3. 目標とする運動時間(分)を選択します。

1日あたりの目標の初期設定値

項目	初期設定値
運動時間(分)	30
歩数	10000
カロリー(kcal)	2000
距離(km)	5.0

運動時間（分）、歩数、カロリー（kcal）、距離（km）も同様の手順で設定してください。

■ Ssmart本体とのペアリング
初期設定の内容をSsmart本体に反映させるため、ペアリングを行います。

1．[設定]をタップします。

2．ホーム画面に戻ります。画面内に[検索中]と表示されます。

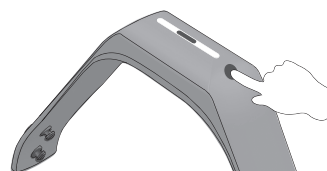
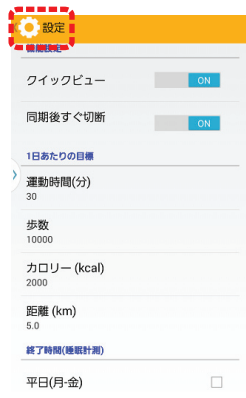
今日
検索中.....

3．Ssmart本体のボタンを押し、青色のLEDが３回点滅するまで長押しします。

4．ペアリングが始まると[Ssmart 本体同期中] と表示されます。

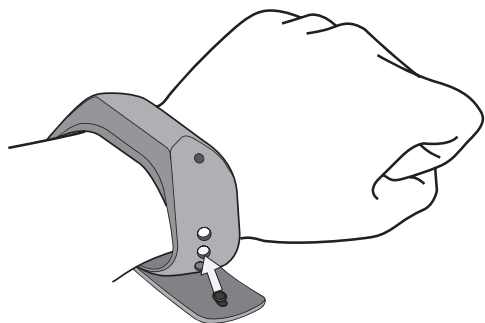
今日
Ssmart 本体同期中.....

5．最終同期時間が表示されれば、ペアリング完了です。

今日
最終同期: 2014/2/20 13:50

また、ペアリングが完了すると設定画面にSsmart本体のシリアル番号が表示されます。

ステップ５：Ssmart本体を装着し、計測を開始する

■ Ssmart本体の装着方法

Ssmart本体は、手首に装着して使用します。バックルをベルトの穴にしっかりとはめ込んでください。Ssmart本体を装着しましたら、次ページの内容に従い計測を開始します。

■ 効果的な計測を行うために意識していただきたいこと

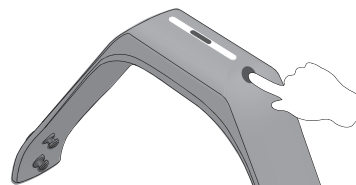
ご使用にあたり以下のことを意識してお使いください。

項目	注意点
運動時間の計測	運動時間とは中強度の運動を行った時間です。少し早く歩く状態の、1分間に100歩以上のスピードで運動をしている状態を計測します。歩くスピードが、ゆっくりである場合、運動時間が計測されず、歩数のみカウントされることがあります。運動時間の１日あたりの目標の初期設定は30分です。運動時間の効率的な計測のために早く歩くことを意識してご利用ください。
歩数の計測	歩数は、通常歩行時の腕の振りを検知して計測します。荷物や傘を持ったり、ポケットに手を入れて歩くなど腕の振りを妨げるような状態では、正確な歩数を計測できません。腕の振りが支障なく行われる状態を意識してご利用ください。
距離の計測	歩幅と歩数から距離を計算して表示します。正しい歩幅を計算するためプロフィールの設定が重要となります。
カロリーの計測	カロリー計測は、体を動かすだけではなく、基礎代謝（呼吸や体温調整など、生命活動の維持のために消費されるエネルギー）で消費するカロリーも計測します。正しい基礎代謝を計算するためプロフィールの設定が重要となります。

■ Ssmart本体の操作方法

Ssmart本体にはボタン1つ搭載されています。このボタンを押す時間の長さにより操作内容を切り替えます。またLEDの点灯や点滅で各操作の内容をお知らせします。

<ボタン操作で確認できる内容>

1. 運動時間の進捗確認及び睡眠モードの確認
2. 睡眠モード設定
3. ペアリング及び同期

短押し（約1秒間）　約３秒間長押し　約５秒間長押し

操作	運動時間の達成率および睡眠モードの確認	睡眠モードの設定	ペアリング及び同期
LEDの状態	LED点灯（各色）	睡眠モード　オン　: LED点灯 (紫色) 睡眠モード　オフ　: LED3回点滅 (紫色)	LED3回点滅（青色）
説明	ボタン短押し（約1秒間）で運動時間の達成率をLEDでお知らせします。LED点灯色と達成率は以下の表のとおりです。また睡眠モードがオンの場合にはLEDが紫色に点灯します。	ボタンを約3秒間長押しすることで、睡眠モードのオン・オフ（解除）が可能です。ご就寝前に睡眠モードをオンにし、Ssmart本体を装着したままお休み頂ければ睡眠状態が計測できます。 <注意> 睡眠モードがオンの場合、歩数の計測は行われません。	Android端末のアプリを起動してホーム画面が表示された状態でボタンを約5秒間長押しするとペアリングおよび同期ができます。 計測結果を確認する場合は、Ssmart本体とアプリを必ず同期してください。 詳細は、P11.　[Ssmart本体とのペアリング]をご参照ください。

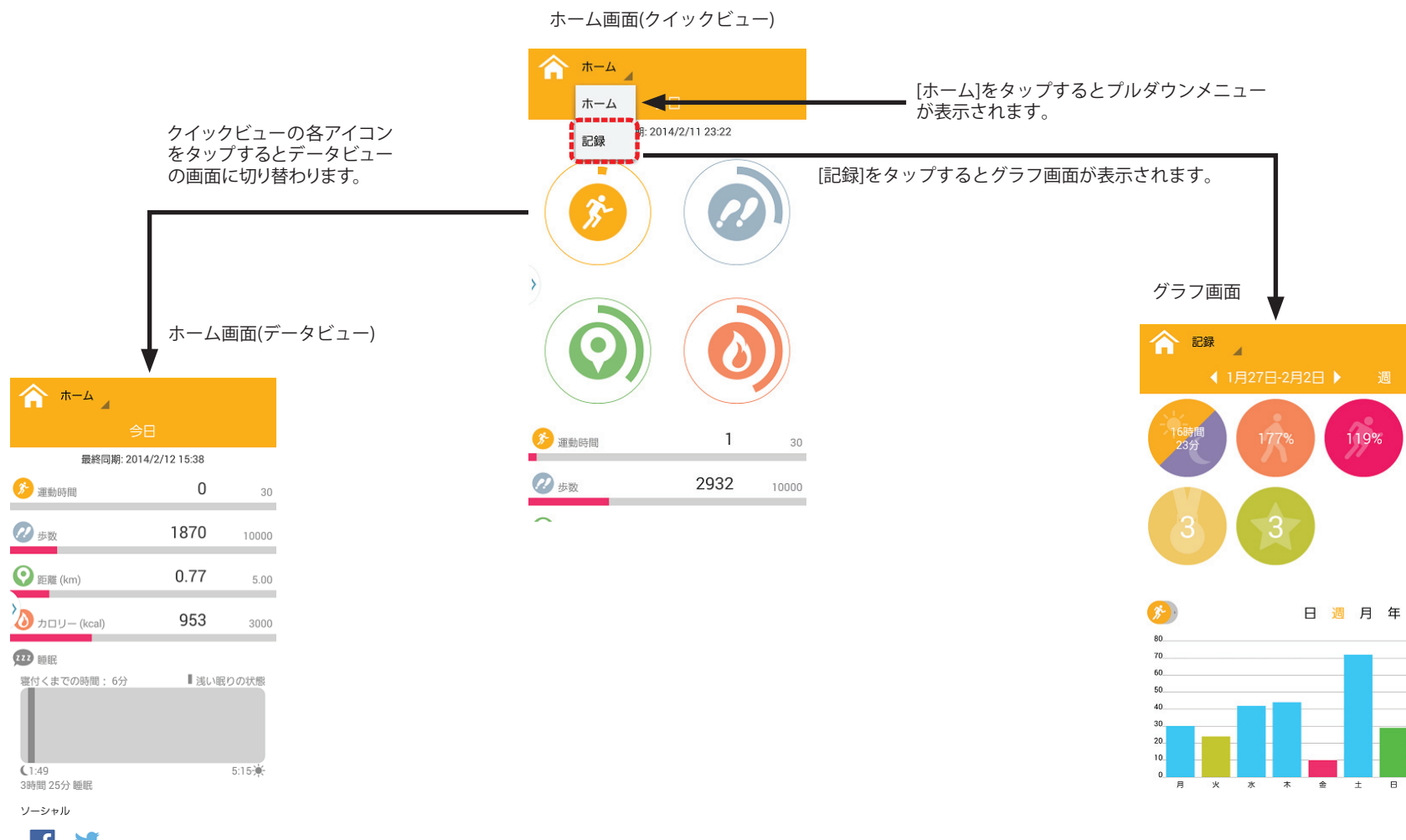
[LEDの点灯色と運動時間の達成率]

	運動時間の達成率				睡眠 モード時	端末 同期時
	５０%以下	５１%~８９%	９０%~９９%	１００%以上		
ブラック	赤	黄	緑	青	紫	青
ネイビー	赤	緑	緑	青	紫	青
ピンク	赤	黄	緑	青	紫	青
スマート コア本体のみ	赤	黄	緑	青	紫	青

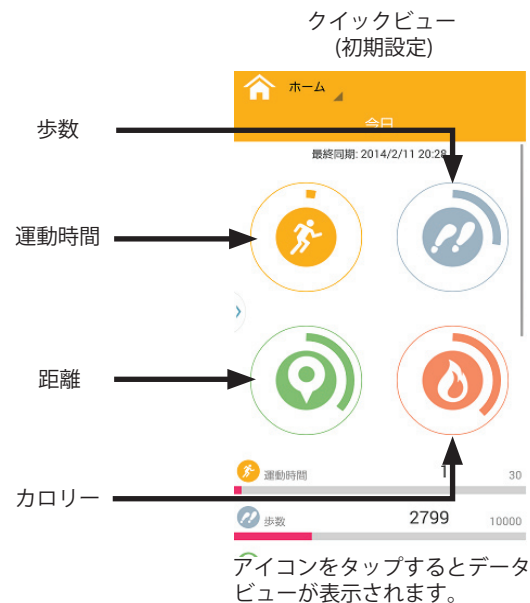
※シリコンバンドの色により、LEDの発色が異なって見える場合があります。

ステップ６：アプリを利用して計測結果を確認する

■ Ssmart本体との同期方法
計測結果はSsmart本体に約14日間分保存されます。定期的にアプリと同期してください。同期の操作方法は、ペアリングと同じ方法になります。
詳細は、P11. [Ssmart本体とのペアリング]をご参照ください。

■ アプリ上での計測結果の確認方法
Ssmart本体と同期することで、アプリのホーム画面で計測結果を確認することができます。またグラフ画面に切り替えると過去の計測結果がグラフ表示されます。

■ ホーム画面について
ホーム画面は、クイックビュー（初期設定：オン）、データビュー、睡眠データ、投稿画面で構成されています。画面を上方向にスライドすることで各画面が表示されます。
またクイックビューでは、目標の達成率を円グラフで表示します。達成率100%で完全な円、50%で半円となります。

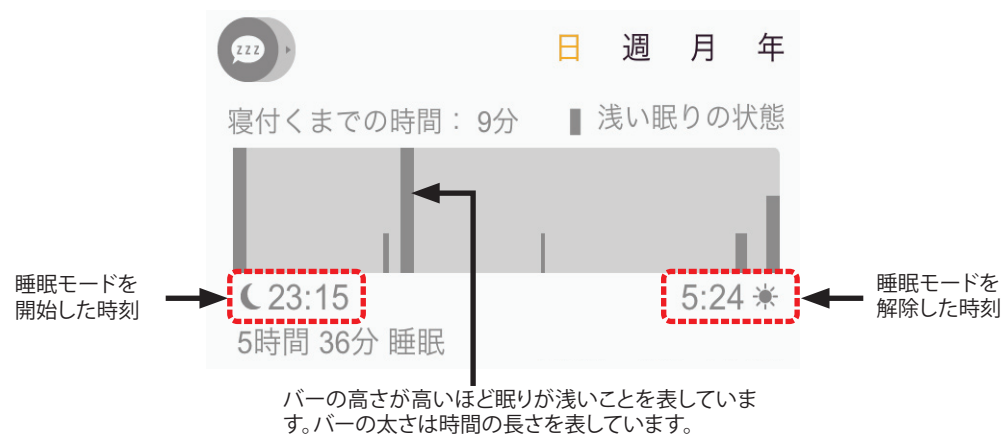
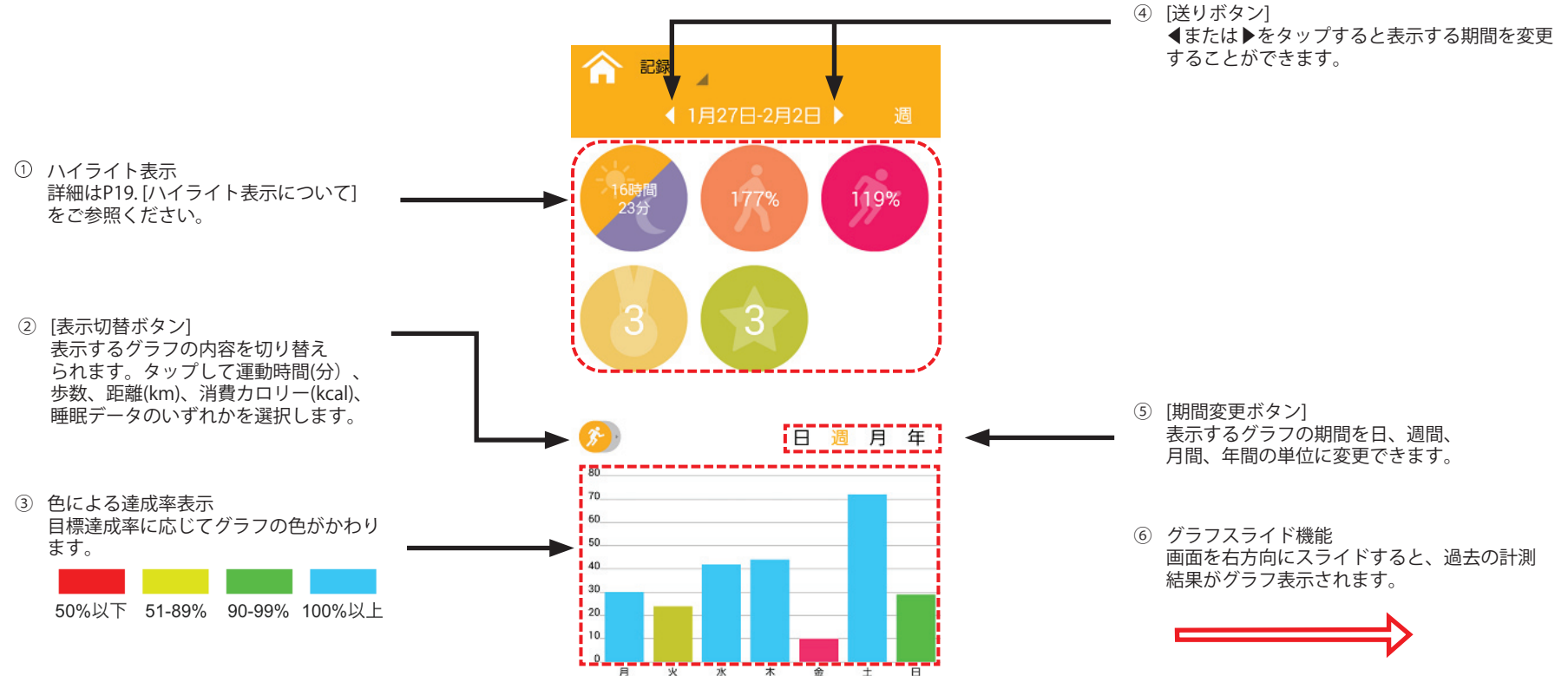
クイックビュー
(初期設定)

アイコンをタップするとデータビューが表示されます。

データビュー

画面を上方向にスライドすると
睡眠データ、投稿画面が表示されます。

■ 睡眠データについて

Ssmart本体のボタン操作で睡眠モードをオンにして就寝した場合に睡眠計測が行われ、アプリ上で睡眠データの確認が可能です。睡眠データの見方は以下の通りです。

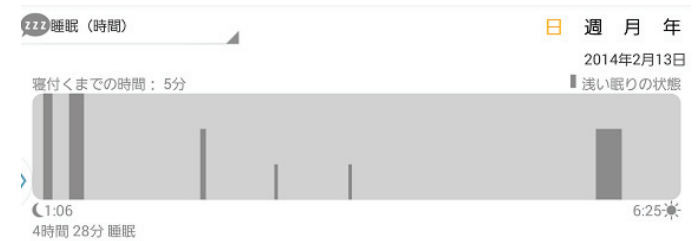
バーの高さが高いほど眠りが浅いことを表しています。バーの太さは時間の長さを表しています。

■ グラフ画面について
ホーム画面からグラフ画面に切り替えると、計測結果の詳細を確認することができます。

⑦ 全画面表示
Android端末を横向きにすると、自動的にグラフが全画面表示になります。
(Android端末の自動回転設定をオンにしている必要があります。)

■ グラフ画面の操作例

例１）睡眠データを縦画面表示から全画面表示に切り替える場合

縦画面

Android端末を
横にする。

睡眠データが全画面表示になります。

■ ハイライト表示について

グラフ画面（縦）では、計測結果に応じて各種ハイライト（アイコン）が表示されます。ハイライトは表示期間により以下のとおり異なります。
このハイライト表示は、計測データの重要項目をアイコン状の表記にしてデータを簡易に見やすくしたものです。今日と週、月、年で表示が異なります。

＜表示期間が”今日”の場合＞

ハイライト	説明
1:06 就寝時間ハイライト	睡眠モードをオンにした時間を表しています。
6:25 起床時間ハイライト	睡眠モードを解除した時間を表しています。
7:00 7分 運動ハイライト	中強度の運動を行った時間帯と運動時間を表示します。アイコン上部の数字が時間帯、下部の数字が運動時間を表しています。 例として、左記のハイライトでは7時台に7分間の中強度運動を行ったことがわかります。
19分 新記録ハイライト	運動時間の過去最高記録を更新した場合に付与されるハイライトです。ハイライト内には今回更新した運動時間（分）が表示されます。 例として、左記ハイライトでは、運動時間で新記録を出し、19分に更新されたことがわかります。

<表示期間が”週”、”月”、”年”の場合>

ハイライト	説明
5時間 19分 平均睡眠時間	各表示期間（週、月、年）における1日あたりの平均睡眠時間をあらわすハイライトです。 なお平均化は各表示期間内で実際に睡眠計測を行った日数となります。
8% 運動時間の達成率	各表示期間（週、月、年）における運動時間の目標達成率をあらわすハイライトです。 例えば1日あたりの運動時間目標が30分の場合、週間目標は210分となります。グラフ画面（週表示）ではこの週間目標（210分） に対する達成率がハイライトで表示されます。
30% 歩数目標の達成率	各表示期間（週、月、年）における歩数の目標達成率をあらわすハイライトです。 例えば1日あたりの歩数目標が1万歩の場合、週間目標は7万歩となります。グラフ画面（週表示）ではこの週間目標（7万歩）に対する達成率がハイライトで表示されます 。
5 歩数目標達成回数	各表示期間（週、月、年）における歩数の目標達成回数をあらわすハイライトです。 例えば1日あたりの歩数目標を1週間内に5回達成した場合、左記ハイライト（達成回数5回）がグラフ画面（週表示）に表示されます。
5 新記録の回数	各表示期間（週、月、年）における運動時間の新記録更新回数をあらわすハイライトです。 例えば1日あたりの運動時間を1週間内に5回更新した場合、左記ハイライト（更新回数5回）がグラフ画面（週表示）に表示されます。

ステップ7：計測結果を共有する

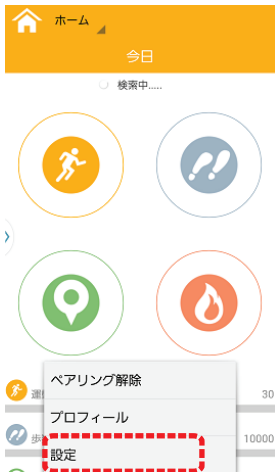
Facebook、Twitterのアカウントをお持ちであれば、計測結果（今日）を投稿することができます。

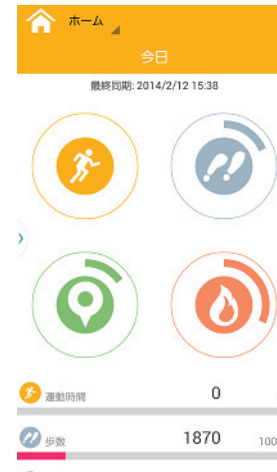
＜備考＞

- Facebook, Twitterへの投稿には、アカウントの取得が必要です。
- Twitterの投稿にはアプリケーションが必要です。

その他の設定

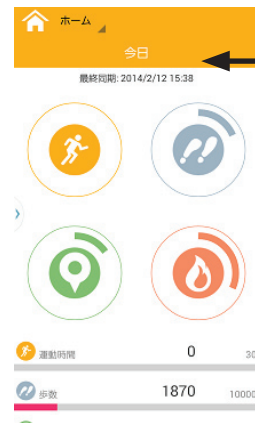
■ ホーム画面の表示形式
ホーム画面の表示形式として、クイックビューとデータビューいずれかを選択できます。なお初期設定ではクイックビューが選択されています。

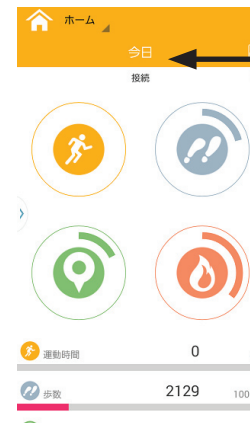
ポップアップメニューから
[設定]をタップします。

設定画面のクイックビュー項目をオン/オフすることで
ホーム画面の表示形式（オン時：クイックビュー、
オフ時：データビュー）を切り替えられます。

クイックビュー
(初期設定)

データビュー

■ 接続時間の延長
初期設定では、Ssmart本体とアプリは同期が完了すると直ちに切断される設定になっています。たとえばジムでランニングマシンを利用するなど、運動状態をリアルタイムで確認したい場合には、本設定をオフにして下さい。同期完了後約5分間接続が継続されます。なお設定変更後は必ずSsmart本体と同期してください。

接続時間の延長は、設定画面の
「同期後すぐ切断」をオフにする
ことで可能です。

初期設定時
(同期後すぐ切断：オン)

Ssmart本体と同期
完了後、直ちに切断
され、ホーム画面に
同期した時刻が表示
されます。

接続時間延長時
（同期後すぐ切断：オフ）

Ssmart本体と同期完了後、
ホーム画面に[接続]と表示され、
約5分間接続が継続します。
その間、計測結果はリアル
タイムでアプリに反映されます。
約5分経過するとSsmart本体
と切断され、同期した時刻が
表示されます。

■ ペアリング解除
ポップアップメニューから[ペアリング解除]をタップすると、ご利用中のSsmart本体とのペアリングを解除することができます。

■ 睡眠モードの自動解除
設定画面の「終了時間(睡眠計測)」を設定すると指定した時間に睡眠モードが解除されます。平日および週末ごとの設定が可能です。なお初期設定ではオフになっています。
起床時の睡眠モード解除忘れ（Ssmart本体のボタン操作忘れ）の防止に役立ちます。

1. 平日(週末)にチェックを入れ、
時間をタップします。

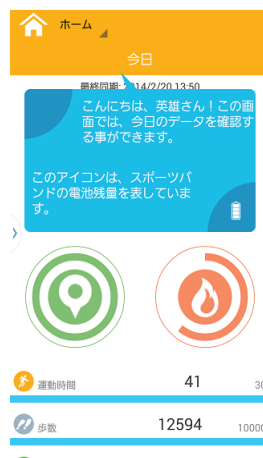
2. 睡眠モードを解除する時間を設定
して[完了]をタップしてください。

ヘルプおよびサポート

■　困ったときは

ポップアップメニューの[設定]画面から各種ガイドを参照できます。

おもにSsmart本体の操作方法を確認できます。
アプリ初回起動時にも表示されます。

Android端末のブラウザアプリを利用して本書を確認できます。なおご利用時にはインターネットに通信できる環境が必要です。またパケット通信料が発生する場合があります。

ホーム画面上に青色の吹き出しが表示され、アプリの操作方法が確認できます。
吹き出しをタップすることで次の説明を確認できます。なおアプリ初回起動時にも表示されます。

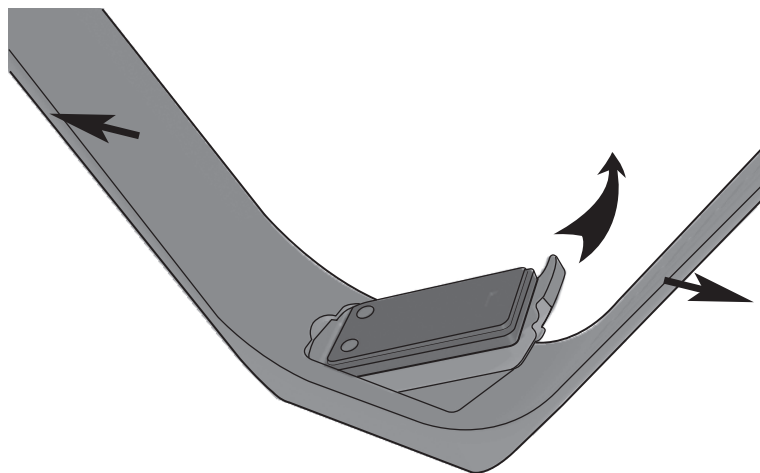
■ Ssmart 本体の電池残量確認
Ssmart本体の電池残量はアプリで確認が可能です。またローバッテリー状態はSsmart本体でも確認できます。

電池残量の確認方法	ローバッテリーの確認方法
電池の残量はアプリ画面の右上に表示されます。 電池残量は４段階で表示されます。 電池残量アイコン	① Ssmart本体での確認方法 ボタン短押し(約１秒間)でLED（赤色）が3回点滅 ② アプリでの確認方法 電池残量アイコンが赤色に表示

＜備考＞
ローバッテリーの状態ではすべての計測ができません。速やかに充電してください。

■ Ssmart本体のお手入れ方法

シリコンバンドのスマートコア収納ポケットに水や汗などが溜まった場合には、下記手順でスマートコアを取り外し、水もしくは中性洗剤で洗浄してください。

＜スマートコアの取り外し方＞

※ シリコンバンドの両端を引っ張ると、簡単にスマートコアを取り出すことができます。

■ よくある質問

Ssmart本体と同期ができません。	● Ssmart本体の電池が切れていませんか？ → Ssmart本体を充電してください。[ステップ2：Ssmart本体の充電]を参考に充電を行ってください。 ● アプリを再起動します。 → 端末の取扱い説明書をご確認の上、[OS Dynamo J]を強制停止してください。その後、再度[OS Dynamo J]を起動し、ホーム画面が表示された状態でSsmart本体と同期してください。 ● Bluetooth ®機能を再起動します。 → Android端末のBluetooth ®を一度オフにし、再度オンにしてください。 ● Android端末を再起動します。 → Android端末の電源を一度オフにし、再度オンにしてください。
対応機種を教えてください。	<iOS> iPhone 4S以降 iPad 第三世代以降 iPad mini <Android> Android 4.2.2 （一部機種のみ） Android 4.3以降 ○ 対応機種のモデルに関しては、ホームページ上でご案内しております。 [URL] http://ssmart.oregonscientific.com/dynamo/jp/
防水対応ですか	生活防水に対応しています。シャワー、入浴、水泳には適していません。
本体には何日分の計測データが記録されますか	約14日分です。
動作時間はどれくらいですか	約11日間です。

■ お問い合わせ先

株式会社CHO＆Company
住所：東京都港区西麻布3-2-20 六本木けやき坂サイド3F
電話番号：03-6406-0333
(9:00〜18:00 ※土、日、祝日、年末年始を除く）
e-mail ： support@cho-co.jp

■ 主な仕様について

通信方式	Bluetooth®4.0 (Bluetooth® Smart)
外形寸法 (L x W x H)	スマートコア　約43mm×17mm×11mm シリコンバンド　約236mm×19mm×11mm USBチャージャー　約39mm×18mm×23mm
本体重量	約21g (シリコンバンドにスマートコア装着時)
本体記憶メモリ	約14日間
動作温度	
温度範囲（動作）	-10℃ ～ 40℃
温度範囲（保存）	-20℃ ～ 60℃
電源	
充電	専用USBチャージャー
充電時間	約1時間
動作時間	約11日間

■ 商標について

- BluetoothはBluetooth SIG, Inc. USAの登録商標です。
- iPhoneおよびiPadはApple Inc.の商標です。
- Appleは、米国及び他の国々で登録されたApple Inc.の商品です。
- iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- iOS商標は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。
- 「Google」「Google Play」「Android」は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- その他の製品に記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。